

兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 7号)

2023年12月11日発行

兵庫のに研究所

海域全般に、大型珪藻のコシノディスカスは確認されますが、発生量は減少傾向にあります。窒素は、東部漁場（八木鋼管・新漁場東部）で3 μg at/L前後、魚住～別府漁場地先で4～7 μg at/L台、その他の海域では陸水等の影響が見られる地点を除き、概ね1 μg at/L台の値となっています。

(水温) 漁場内平均15.8℃ (平年比1.4℃、昨年比1.7℃ともに高い)。(塩分) 平均31.92psu。前回 (31.40) より0.52psu高い。

(珪藻) 海域全般に、コシノディスカスは確認されるが、発生量は減少傾向にある。各海域のコシノディスカス発生量 (海水1Lあたり) は、海域東部で20～60細胞 (前回値：200～400細胞)、海域西部で150～350細胞 (前回値：80～800細胞) であった。コシノディスカスの色素は薄くなっており、活力は低下していると思われる。

伊保・白浜漁場では、小型珪藻のキートセロス、スケルトネマ等が確認された。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	15.0	15.8	14.4	14.1
窒素	3.8	3.6	5.5	2.6
リン	0.65	0.67	0.56	0.42

(12/5)

(12/15)

西播地先

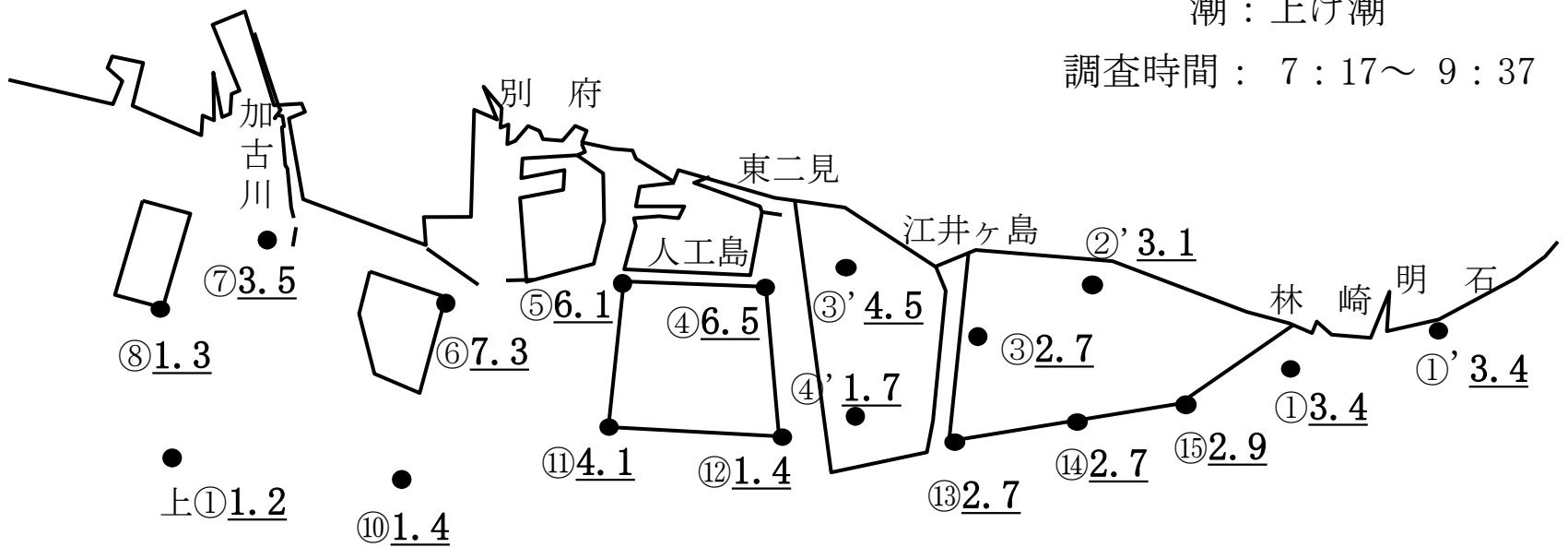
伊保 地	水温	14.7℃	伊保 沖	水温	14.9℃
	窒素	1.4		窒素	1.8
	リン	0.61		リン	0.63
白浜 地	水温	14.3℃	白浜 沖	水温	14.3℃
	窒素	0.8		窒素	0.6
	リン	0.48		リン	0.52

2023年12月11日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:17～9:37



水温図

